



# Well-being

福山市立幸千中学校  
生徒指導だより®  
2024年2月1日(木)

1月27日(土)に本校生徒会執行部の西菜摘さん(2年生),柳川綺希さん(1年生),岡田瑠夏さん(1年生)が広島県を代表し、『令和5年度 全国いじめ問題子供サミット』に出席しました。本サミットでは午前中にポスターセッション,午後からはグループ協議を行い,全国の小中学生とともに,いじめの問題について本気で考えました。

### Check! 「いじめ」ってどんなこと? (いじめ防止対策推進法第2条第1項)

この法律において「いじめ」とは,児童生徒に対して,当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって,当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう。

→「何をしたのか」という行為の内容のみならず,被害者が「何を感じているのか」という視点が大切です。

### ●午前の部《ポスターセッション》

## 幸千中の取組を紹介しました

### いじめ防止キャンペーンの実演

広島県福山市立幸千中学校 広島県福山市御幸町中津原 1270 番地 電話 084-955-0121 FAX084-955-2492

#### 幸千中学校ではいじめ防止キャンペーンをしています。

4つのステップで学習します

- ① いじめの真実
- ② いじめに関する意志決定
- ③ いじめ防止について考える
- ④ いじめ防止キャンペーンの計画と実行

① いじめの真実

**いじめの影響**

<p>●いじめられている人</p> <p>【心への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>悲しい気持ちになる</li> <li>学校に行きたくなくなる</li> <li>死にたくなる</li> </ul> <p>【体への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの暴力で怪我をする</li> <li>おなか痛くなる</li> </ul> <p>【行動への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不登校</li> </ul> <p>【周りの人への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族が悲しめる</li> </ul> <p>【将来への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やる気失う</li> <li>夢や目標をもてなくなる</li> </ul>	<p>●いじめている人</p> <p>【心への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめが平気になる</li> <li>今度は自分がされるかもしれない</li> <li>自分がイヤになる</li> <li>つらくなる</li> </ul> <p>【行動への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめがエスカレートする</li> <li>やめたとしてもめられない</li> </ul> <p>【周りの人への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族を悲しませる</li> <li>クラスの雰囲気が悪くなる</li> </ul> <p>【将来への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>後悔する</li> </ul>	<p>●いじめを見ている人</p> <p>【心への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>何も感じなくなる</li> <li>無関心になる</li> <li>自分がいじめられるかもしれない</li> <li>不安になる</li> <li>学校に行きたくなくなる</li> <li>いやな気持ちになる</li> </ul> <p>【行動への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめに加わるかもしれない</li> </ul> <p>【周りの人への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスの雰囲気が悪くなる</li> </ul> <p>【将来への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>後悔する</li> </ul>
---	---	---

★ その他, ライフスキル学習で互いに高め合っています

【友だちへのありがとう】 ほめ方を学び,互いにほめ合う活動

○自分のいいところに気付いてくれてありがとう。これからもよろしくお願ひします!

○いつも話をしてくれてありがとう! ○これからも優しくします。○メッセージありがとう。嬉しいです。○いつもありがとう。このクラスにやっていたことを改めて思い出しました! これからも仲良くしてくれたいです! ○メッセージが来たので、期待に答えてこれからも頑張ります! ○Thank you! ○たくさん見てくれてありがとう。これからも他の人のいいところをたくさん見つけます! ○3人のおかげで自分のいいところはこんなにたくさんあるんだと気付きました。いいところを見つけてくれてありがとう。○書いてくれてありがとう! これからも仲良くしようね!

賞状にメッセージ用紙を付ける 賞賛メッセージを贈る



幸千中学校での取組(「いじめ防止プログラム」)を発表しました。参加した全国の小中学生,先生方からの質問にも丁寧に回答し,活発な意見交流を行いました。

また,各都道府県の学校の取組についても真剣に聴き,疑問点については質問するなど,他校の取組をより深く理解しようとする主体的な姿がみられました。

### 文部科学省の方からの質問

# 全国いじめ問題子供サミット

日時:2024(令和6年)1月27日(土) 場所:文部科学省

### ●午前の部《グループ討議》

午後からは各グループに分かれて事例検討を行い,「いじめをしない」という感覚(態度や力)を身に付けるためにはどうすればよいのかを考えました。参加した本校の3名は全国の舞台上で堂々と自分の考えを持ち,意見交換をしました。



## 「いじめ」を絶対に許さない。何とかしたい。あなたには何ができる?

### 示された4つのテーマ

- クラス(学級)内で起こっている「いじめ」を止めるために何ができるか。
- いじめられている友達を助けるために何ができるか。
- インターネット上で行われる「いじめ」を防ぐために何ができるか。
- クラス(学級)内で「いじめ」が起こらないようにするために何ができるか。

最後の課題は「日本中の仲間に向けたメッセージを作成する」というものでした。各グループ一糸懸命に考え,メッセージに込めた想いを発表しました。どの発表も心を揺さぶられる,重みのあるもので,一つの命の尊さを深く感じました。

### ～参加者の皆さんからあなたへのメッセージ～

- ・世界は広いんだよ!! ・視野を広げ,周りに目を向ける。・いじめゼロ宣言(いつも通り・自分から・目を見て)
- ・多様性を認める。それは,いじめをなくすことにつながる。・あなたからの一言でかわる未来
- ・一人じゃない!
- ・大丈夫! みんなは同じ平均台の上やで! ・みんなの頑張りを発見! 認め合える学校を創っていこう。



●西菜摘さん / あの場にいた人はほぼ全員,自分の意見をしっかり持って,すごいなと思った。そして意見を持っているだけではなくてしっかりその意見を伝えて,「私も一緒!」や「〇〇さんに付け加えて」など人の意見もしっかり聞けていた。そしてそれが自分もできて,すごく嬉しかった。とてもいい雰囲気でした。話し合うことができた。知らない人だからこそやりやすかった。色々な人と触れ合う大切さを改めて知った。学校でも色々な人と関わる場を作りたい。

●柳川綺希さん / これから学校がしたいと思っていて文化祭もいじめ防止に繋がっていることを話しました。グループでメッセージを考える場面では,グループのみんなと一緒に考えたことを大声で伝えました。(大丈夫。皆同じ平均台の上やで!!)半日もない中でグループのみんなと自分の考えをそのまま伝えることができる不安だったけど,意見を言うところは自分の意見をしっかり伝え,休憩の間では仲良く面白く会話できて楽しかったです。

●岡田瑠夏さん / 色々な考えの人と話して意見を交流したら自分になかった発想,意見がたくさんあって視野が広がったし,「こんな考え方もあるんだ!」と思い,面白いと思った。学校で事前に考えていた時よりグループ協議のときのほうが考えを深めることができた。